

「中期経営目標 2015」の達成状況について

神戸市水道局

「中期経営目標2015」の達成状況について

最終年度である27年度実績において、目標を概ね達成しております。

未達成の項目につきましては、「神戸水道ビジョン2025」及び「中期経営計画2019」と合わせて、引き続き取り組んでまいります。

1. 「事業目標」及び「施策目標」

施策目標	目標値	27年度実績
事業目標1 安心:安心しておいしく飲める水をお届けします		
安全でおいしい水の実現	カビ臭から見たおいしい水達成率 毎年度:75% ※水質基準値に対するカビ臭物質の割合で算出	27年度実績:75%
受水槽及び給水装置内の水質管理の適正化	より積極的に受水槽の適正な管理についての啓発や直結給水の促進を図る。	受水槽の管理に関する啓発資料の送付、アンケート調査の実施(6,800件) 直結給水に係るPRの実施
事業目標2 安定:いつでも安定して使える水道を実現します		
緊急貯留システムの整備による応急給水体制の充実	緊急貯留システムの整備箇所数 25年度目標:47箇所	緊急貯留システムの整備完了
配水管の更新・耐震化の計画的推進	配水管の耐震化率 27年度目標:36%	27年度実績:36%
事業目標3 満足度:お客さまの高い満足度を得て信頼を確保します		
お客さまニーズ等の変化に対応したサービスの提供	水道局の取り組みについて満足されているお客さまの割合 67%の達成、維持	27年度実績:60%
お客さまに応じたきめ細かで効果的な広報の推進	水道局の広報活動について満足されているお客さまの割合 51%の達成、維持	27年度実績:45%
事業目標4 持続:将来にわたって健全な経営を維持し、持続可能な水道事業を目指します		
時代の変化に伴い生じた課題への対応	社会経済情勢や水需要構造など、水道事業を取り巻く環境の変化に伴い生じた様々な課題への対応を進める。	水道水を地下水等の補給水として利用する水道利用者への対応、新規届出の受理・協定の締結、平成27年10月より既存の地下水利用者に対しても固定費の負担を求める全面運用を開始。

事業目標5 環境:環境にやさしい水道を目指します		
電力使用量及びCO2排出量の削減	27年度目標 電力使用量：5,968万kWh (22年度実績比△6.2%) CO2排出量：18,570t-CO2 (22年度実績比△4.9%)	27年度実績 電力使用量：5,550万kWh (22年度実績比△12.8%) CO2排出量：29,936t-CO2 (22年度実績比+53.3%) (電力会社において火力発電の割合が増え、CO2排出量の算定に用いる「CO2排出係数」が上昇しているため、目標値を上回っている)
事業目標6 新たな展開:広い視野と社会に貢献する視点を持って水道事業の新たな展開を目指します		
国際貢献・国際化施策の推進	国際貢献の新たな取り組みとして、一連の水循環システム・都市整備等神戸市(外郭団体)が蓄積してきたまちづくりの経験やノウハウ、震災の教訓を活用し、海外展開を目指す地元企業等に対して積極的に協力する。	海外展開に関しての相互協力協定を締結している地元企業への継続的支援

2. 財政状況

(単位:億円)

区分	年度	24年度決算	25年度決算	26年度決算※	27年度決算※
収入		342	335	362	356
うち 水道料金		308	306	301	301
うち 長期前受金戻入		—	—	28	28
支出		338	333	447	322
うち 維持管理費		128	124	118	112
うち 減価償却費		89	88	92	90
うち 会計制度変更に伴う特別損失		—	—	118	—
当年度損益		4	2	▲85	34
その他未処分利益剰余金変動額		—	—	606	—
処分額		▲2	▲2	▲522	▲34
処分後累積損益		43	43	42	42

※26年度、27年度は会計制度見直しに伴う決算額